

令和7年 第25回 大阪府障がい者スポーツ大会 個人競技 実施要綱

1 目的

第25回大阪府障がい者スポーツ大会(以下「府大会」という。)は、大阪府内における競技スポーツの祭典として開催するものである。また、府大会の開催を通じてパラスポーツの競技性を高めるとともに、障がい者一人ひとりの競技力の向上を図ることを目的とする。なお、府大会は、第24回全国障害者スポーツ大会(以下「全国大会」という。)に出場する選手の選考会を兼ねるものとする。

2 主催

大阪府

大阪府障がい者スポーツ協会



3 主管

大阪府障がい者スポーツ協会

ファインプラザ大阪(大阪府立障がい者交流促進センター) 指定管理者:公益財団法人フィットネス21事業団

4 競技・会場・対象障がい・開催日・時間・集合場所

競技	会場	対象障がい ^(注1)	開催日	時間 ^(注2)			集合場所
				受付	開始式 ^(注3)	競技開始	
A 陸上競技	万博記念競技場	肢体・視覚・聴覚 知的・内部	5月11日 (日)	8:30	9:45	10:30	2階観覧席(スタンド) (雨天時 踊り場)
				-9:00			
B 水泳	ファインプラザ大阪 ^(注4)	肢体・視覚・聴覚 知的	5月17日 (土)	9:30	10:30	11:00	1階体育館
				-10:00			
C アーチェリー	浜寺公園アーチェリー場	肢体・聴覚・内部	5月18日 (日)	9:30	10:00	10:30	アーチェリー場 入口横
				-9:40			
D 卓球・サウンドテーブルテニス	東和薬品 RACTAB ドーム (大阪府立門真スポーツセンター)	肢体・視覚・聴覚 知的・精神	5月31日 (土)	9:00	10:00	10:20	1階正面玄関横
				-9:30			
E フライングディスク	ファインプラザ大阪	肢体・視覚・聴覚 知的・内部	5月25日 (日)	9:15	10:00	10:30	1階グラウンド
				-9:45			
F ボウリング	2部制 ^(注5) マグスミノエ	知的 壮年:女子 少・青年:男子・女子	5月24日 (土)	9:00	9:45	10:00	正面エントランス横
				1部			
G ボッチャ	ファインプラザ大阪	肢体	5月18日 (日)	13:00	13:45	14:00	2階大ホール
				2部			

注1) 対象障がいは、肢体(肢体不自由)、視覚(視覚障がい)、聴覚(聴覚障がい)、知的(知的障がい)、内部(内部障がい)、精神(精神障がい)、それぞれを指す。詳細(障がい区分及び種目)は、5 ページ～9 ページに記載。

注2) 時間は予定のため、変更する場合がある。※受付は各市町村代表者が行う。

注3) 陸上競技の「開始式」は、府大会の総合開会式を兼ねるものとする。

注4) 水泳会場について、東和薬品RACTABドームメインプールが工事のため、会場を変更する。

注5) ボウリングについて、性別、年齢区分(少年:19歳以下、青年:20歳～35歳、壮年:36歳以上)により時間が異なる。

5 参加費

無料(ただし、参加に必要な交通費等の費用は自己負担)

6 申込方法

(1)個人申込

①申込先:現住所(住民票のある地)、または大阪府内(大阪市・堺市を除く)の施設や学校等に入所及び通所並びに通学している住所を管轄する市町村障がい福祉担当課等府大会担当課(以下「市町村担当課」という。)

②申込方法:別紙様式の参加申込書(注1)に必要な事項を記入の上、市町村担当課に申し込む。

③申込期間:令和7年2月7日(金)～3月7日(金) ※市町村担当課受付締切(注2)

注1)参加申込書等は、大阪府障がい者スポーツ協会ホームページ(<https://www.osad.jp/>)にてダウンロード可能。

注2)申込締切後の変更は、原則認めない。

(2)学校申込(特例申込)

①申込先:府立支援学校・府立高等支援学校

②申込方法:別紙様式の参加申込書(注1)に必要な事項を記入の上、所属学校に提出する。

③申込期間:学校が定めた期間(注2)(注3)。

④その他:申込先の在校生に限る。

注1)参加申込書等は、大阪府障がい者スポーツ協会ホームページ(<https://www.osad.jp/>)にてダウンロード可能。

注2)申込締切後の変更は、原則認めない。

注3)学校から大阪府障がい者スポーツ協会への提出締切は2月28日(金)までとし、その後、申込者の現住所あるいは学校所在地の市町村に申込書を転送する。

7 参加資格

(1)府大会に参加できる選手は、下記①～④の条件を満たすものとする。※確認・了承の上、申し込むこと。

①年齢が令和7年(2025年)4月1日現在で13歳以上の者。

②身体障がい者:身体障がい者手帳の交付を受けた者、知的障がい者:療育手帳の交付を受けた者、あるいはその取得の対象に準ずる障がいのある者(注1)、精神障がい者:精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいはその取得の対象に準ずる障がいのある者(注2)。

③大阪府内(大阪市・堺市を除く)に現住所(住民票のある地)を有する者(注3)。

④個人情報については、業務運営の目的以外に使用することはないが、市町村名・氏名・性別・障がい種別・障がい区分・部別・記録(順位)を以下ア～オにより掲載あるいは掲載されることがある。

ア 大会プログラムへの掲載。

イ 競技会場内におけるアナウンス等による紹介や掲示板等への掲載。

ウ 競技結果(記録)等、大阪府障がい者スポーツ協会ホームページへの掲載。(注4)

エ 関係機関・当協会が作成する大会報告書等への掲載。

オ 府大会及び全国大会に関連する広報誌やホームページ、府が資料提供する記事、インターネット、テレビ・新聞等マスキの報道や広報誌等への掲載。

注1)次の証明書類の確認をもって、療育手帳の「取得の対象に準ずる障がい」の証明(取得の対象に準ずる障がいであることを証明するもの)とする。

a 児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し

b 医師の診断書

c 在籍(在学、通所、入所)または卒業(退所)先の所属長による証明書

注2)自立支援医療(精神通院)受給者証の交付を受けた者のみ(通院証明書を用いての証明は不可)。

注3)大阪府内(大阪市・堺市を除く)の「学校」に通学している者、及び「施設」に入所、通所している者は、その所在地の市町村から参加しても差し支えない。

注4)今大会から紙媒体の記録集は作成、配布しない。

8 競技規則

(1)全国障害者スポーツ大会競技規則(令和7年度版)及び4月末までに大阪府障がい者スポーツ協会のホームページで公開する府大会競技実施要項(競技者注意事項を含む)により行う。

なお、競技規則に定められた種目のうち、実施困難なものがある場合は、実施しない。

9 競技運営

(1) 競技方法

- ① 1人1競技のみ 申し込み可能。陸上競技・水泳・フライングディスクは、2種目まで出場できる。
- ② 障がいにより年齢区分が異なる。(アーチェリー・フライングディスク・ポッチャは除く)
 - ア 身体障がい者 令和7年4月1日現在、1部:39歳以下、2部:40歳以上
 - イ 知的障がい者 令和7年4月1日現在、少年:19歳以下、青年:20歳～35歳、壮年:36歳以上
 - ウ 精神障がい者 年齢区分を設けない。
- ③ 原則として8名までの組ごとに競技を行う。ただし、陸上競技の人数は、原則10名以内とする。
- ④ 順位は各組毎に決定する。ただし、同一区分以外の者と同一組で競技させる場合、同一区分の者毎に決定する。
- ⑤ 競技場内に入場できる者は、主催者の承認を得た者に限られる。競技場内では係員の指示に従うこと。
- ⑥ 障がいの種類や程度等の理由により介助者による補助や指示が必要な場合については、申込時に介助者申請可能。ただし、介助できる範囲は、競技の開始までと競技の終了後に限る。また、いかなる場合においても、競技における応援や助言は認めない。
- ⑦ 選手の参加資格及び障がい区分については、抗議することはできない。ただし、主催者においてこれに疑義が生じた場合は、医学的検査等を含む資格審査を行い、失格または障がい区分及び組み合わせの変更を行うことがある。

(2) 競技・種目 特記事項

競技別 区分・種目(番号)表は、5 ページから 8 ページに記載。

A 陸上競技

- ア 申込種目によっては、2種目連続で競技となる場合がある。
- イ 車いすで100m以上の競走競技に出場する者は、ヘルメットが必要。※会場で貸し出し可能。
- ウ 障がい区分24、25の走幅跳、投てき競技については声や音源による援助が認められるが、投てき競技は試技に入る前に限る。※競技者前方からの援助者は競技役員(審判員など)が行うこととする。
- エ 障がい区分24は、光を通さないアイマスクまたはアイシェードの装着が必要。※各自で準備。
- オ 障がい区分24の50m競走は、音源走とする。※伴走者をつけることはできない。

B 水泳

- ア 申込種目によっては、2種目連続での競技となる場合がある。
- イ 障がい区分23は、光を通さないゴーグルの装着が必要。※各自で準備。
- ウ スタート方法は、選手が水中スタートまたは飛び込みスタートを選択できる。ただし、今大会会場は水深1.1m～1.2mのため、スタート台からの飛び込み不可。飛び込みを希望される場合は、スタート台横からの飛び込みとする。

C アーチェリー

- ア 競技経験・弓具を有している者とし、つけ矢(練習)6本の内、3本以上が的から外れた場合は、安全管理上、射場長が競技を中止させる。

D 卓球・サウンドテーブルテニス

- ア トーナメント形式を原則とするが、3名以下の場合はリーグ形式により行う場合がある。
- イ 服装は、ボールが見えにくくなるようなデザインは使用できない。また、ボールの色と明らかに違う色でなければならない。※使用ボール色(一般卓球:白 サウンドテーブルテニス:オレンジ)
- ウ サウンドテーブルテニス(障がい区分15)は、介助者(競技会場への入室可)同伴とする。また、光を通さないアイマスクまたはアイシェードの装着が必要。※各自で準備。

E フライングディスク

- ア 下記の年齢区分にて競技を実施する。
 - 少年①13歳～14歳 少年②15歳～19歳 青年①20歳～27歳 青年②28歳～35歳
 - 壮年①36歳～45歳 壮年②46歳～60歳 壮年③61歳以上

F ボウリング

- ア 出場資格は、アベレージが「80点」以上の者とする。
- イ デュアルレーン(アメリカン)方式で1人2ゲーム行う。

G ポッチャ

ア 「立位」と「座位」の区分に分けて競技を行う。「立位」・「座位」は投球時の姿勢を基準とする)

イ 競技は1対1の個人戦を2エンドで行う。(トーナメント形式とする)

ウ 個人所有のポッチャボールを使用しても構わない。なお、投球補助具(ランプ)が必要な者は各自で準備する。

(3)雨天・荒天時の取り扱い

①雨天決行を原則とするが、荒天時の取り扱いは、主催者において決定する。

②地震・台風・火災等の天災、感染症対策、その他不可抗力により大会開催が著しく困難となった場合、主催者は開催前または開催期間中であっても、開催中止を決定する。

(4)プログラム

①各競技当日、市町村等を通じて配付する。

②陸上競技・水泳の進行表は、競技実施日5日前までに大阪府障がい者スポーツ協会のホームページで公開する。

(5)ゼッケン

①ゼッケンは主催者で用意し、各競技当日、市町村等を通じて配付する。

②競技に参加する者は、競技服装に必ずゼッケンをつけるものとする。

(6)表彰

①表彰は、種目終了後または、競技終了後ただちに行う。

②各種目、組ごとの1位から3位までの選手に、それぞれメダルを授与する。なお、陸上競技における視覚障がい選手の伴走者およびポッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。

③各競技記録は、後日大阪府障がい者スポーツ協会のホームページで公開する。(6月末予定)

10 全国大会への出場選手の選考(注1)

(1)全国大会への出場選手の選考については、全国大会選手選考委員会により選考し決定する。選考された選手のみ、府大会全日程終了後、令和7年6月13日(金)までに書面等にて通知する。

(2)9(3)①②により全国大会の参加申込期限までに、選手選考が間に合わない場合、全国大会への派遣選手については、過去の府大会の実績等を考慮し選手選考委員会において選考する。

(3)全国大会は令和7年10月25日(土)～27日(月)に滋賀県で開催され、大阪府選手団は、10月24日(金)～27日(月)の期間で派遣する予定。

(4)府大会参加申し込みの際、全国大会への参加希望の記載にあたっては、本人の意思の他、家族・所属長の確認を取り、必ず了解を得ること。また、7月～10月に開催予定の説明会・練習会および(3)の期間に参加すること。

※第1回説明会7月21日(月・祝)実施予定。

注1)府大会の結果を参考とする全国大会の派遣にあたっては、令和7年6月30日現在において引き続き大阪府内(大阪市・堺市を除く)に現住所を有する、または大阪府内(大阪市・堺市を除く)の「学校」に通学している、もしくは「施設」に入所・通所していることが要件となる。

11 その他

(1)出場選手は、健康管理には十分留意し、体調等に不安のある場合は医師の診断を受けること。

(2)府大会における傷害、疾病、感染症、事故等について、応急手当を除いて主催者は一切の責任を負わない。

12 問合せ先 <大阪府障がい者スポーツ協会>

〒590-0137 大阪府堺市南區城山台5丁1番2号(ファインプラザ大阪内)

TEL 072-296-6311 FAX 072-296-6313